

鶴見大学短期大学部

【保育科】

出張講義のご案内



鶴見大学短期大学部 保育科は
保育者をめざす高校生を応援します

横浜
 鶴見大学短期大学部

【2023 年度版】

鶴見大学短期大学部 保育科の出張講義

貴校の教室で、保育者をめざす「学び」を体験してみませんか？ ——

鶴見大学短期大学部保育科では、教員が直接高等学校へお伺いして、保育者（幼稚園教諭・保育士）養成のための学びの一端を、高校生向けにご紹介する『出張講義』を実施しております。

これから進路を考える高校生の皆様に、本学で提供している「学び」を実際に体験していただくことにより、幼稚園教諭・保育士の職業理解や、必要となる知識・技能修得をめざす意欲の向上に寄与することができればと考えております。

貴校の進路・進学指導の一助として、是非ご活用ください。

お申込みから講義実施まで

①右頁の「出張講義一覧」をご覧ください、ご希望の講義をお決めください。

◇ご不明な点がございましたら、お申込みいただく前に一度ご相談ください。

②最終頁の「出張講義申込書」をコピーしていただき、必要事項をご記入の上、FAXにてご送信ください。又は、必要事項を任意の様式にご記載いただいた依頼文書をご郵送ください。

◇任意の様式の場合、次の必要事項をお知らせください。

●ご希望の講義名 ●ご希望日時 ●ご担当者名・連絡先（所在地及び電話番号）

◇ご希望の講義名及びご希望日時は、第3希望までご提示願います。

◇ご希望日の1か月前までにお申込みをお願いいたします。ただし、ご希望日が直近の場合でも、可能な限り調整させていただきますので、まずは一度ご相談ください。

③派遣する教員を調整し、折り返し本学よりご連絡いたします。

◇お申込みからご連絡まで、1週間前後のお時間をいただくことをご承知置きください。

◇授業・会議等の都合により、ご希望に沿えない場合がございますので、予めご了承願います。

◇教員から使用機材等の要望があった場合は、別途ご相談させていただきます。

④お約束の日時に教員を派遣いたします。

◇当日は教員が直接ご担当者様宛にお伺いいたします。（当日、確認のご連絡等は割愛いたします。）

◇交通費・謝金等は必要ございません。

ご留意事項

○本学の宣伝が主目的とならないようにいたしますが、本学における事例を一例としてご紹介することや、本学の案内パンフレット等を資料として配付することにつきましては、予めご理解をお願いいたします。（事前の資料送付にもご協力をお願いいたします。）

○往復に半日以上要するご依頼は、お受けいたしかねる場合がございますのでご了承ください。

○当日の天災・交通事情等により、やむを得ず派遣日時を変更又は取止める場合がございます。

出張講義一覧

(2023年4月現在)

No.	講義タイトル	内容
1	保育が織りなす豊かな世界	子どもの育ちと保護者の子育てを支える保育の役割は、近年ますます重要なものとなっています。たいへんだけどもおもしろい保育と子どもの魅力を実例たっぷりにお伝えします。3歳未満児の保育実践について楽しく学んでいきましょう。
2	子どもって面白い ～保育者になるための学びとは～	実際の子どもの行動や遊び、子どもどうしの関わり合いを紹介しながら、保育者がどのように子どもを見て、理解し関わっているのかを学びます。同時に、保育の仕事の内容や面白さ、やりがいについて触れます。保育者になるための道筋についても確認します。
3	SDGsと保育 ～保育は世界や未来とつながっている～	SDGs(持続可能な開発目標)を聞いたことがありますか？ここでは「誰にとっても平和な社会を創るための世界共通の目標」と考えてみてください。SDGsと保育はつながっています。そのことを身近な自然の体験やワークショップを通して学んでみましょう。
4	幼児の造形表現の世界を覗いてみませんか？	幼児の造形表現は、大人が考える「いわゆる美術作品」を作成することとは異なり、「子どものやり方」で世界を捕まえよう・創り出そうとするものの表れです。簡単な演習などを行い、具体的に子どもの創作の秘密に迫ります。
5	幼児とのコミュニケーションを育む遊び ～お話を遊ぶ～	保育の言語表現教材は、絵本や紙芝居、腕人形、エプロンシアターなど楽しい教材がたくさんあります。子どもと楽しく遊ぶために、子どもたちの育ちに合った教材を選択して、どのように表現したら良いのか実践してみましょう。
6	こどもたちの世界を楽しむ ～人とかかわりに目を向けて～	子どもたちは、たくさんの人とかかわりながら育っていきます。身近な大人とかかわり、徐々に同年代の子どもたちとかかわり、世界がぐーんと広がっていきます。人とかかわりながら様々な感情を経験し、多くのことを学んでいく子どもたちの世界に目を向けてみましょう。
7	子どもと楽しむ音楽の世界	幼稚園・保育所では、子ども達が毎日楽しく歌ったり、音で遊んだりしています。では、その姿をどのように見守り、援助したらいいのでしょうか。手遊び、音探しなどを実際に体験しましょう。
8	子どもと楽しむリズム表現	幼稚園や保育園の子どもたちはリズム活動をたくさんしています。保育者が子どもと一緒に楽しむリズム表現を体験しながら、子どもにもわかりやすいリズム活動について具体的に考えてみます。
9	子どもの身体表現	言葉による表現が未熟な子どもたちは、日々、さまざまな方法で思いを伝えてきます。それらの一端をご紹介しながら、保育者にはどのようなことが求められるのかについてお話します。
10	現代社会における子どもの健康について	この講義では、現代を生きる子どもたちの身体に起こっているさまざまな問題を取り上げ、子どもたちにとって望ましい生活スタイルについて考えていきます。
11	子どもの病気・怪我とその対処法	子どもの病気や怪我は突然起こります。その時に慌てないように、子どもに多い主な病気、怪我を取り上げその対処方法について学びます。
12	赤ちゃんの「謎」—不思議な心の働き—	赤ちゃんは、大人に守られているばかりではありません。実は、誕生前から驚くべき能力で人とかかわり始めているのです。ことばを話す前の赤ちゃんが、どうして人とかかわることができるのか？赤ちゃんの心の働きと成長を紹介します。
13	保育者養成校での学びと高校での学習準備	保育者養成校ではどのようなことを学ぶのか。また、高校ではどのような準備をしておくのかということについて学びます。
14	言葉を伝える一障がいのある子どもとのコミュニケーション	私たちは普段「ことば」を伝えることをさほど難しいとは思いません。しかし、自分の考えていることを相手に伝えられたという経験をした人はあまりいないでしょう。たくさんの意味が含まれている「ことば」や「コミュニケーション」について一緒に考えていきましょう。
15	保育に生かすソーシャルワーク	保育は社会福祉の重要な実践の一つであり、保育士は子どもだけではなく家族や地域等とも関わりを持つことが求められています。自己覚知やコミュニケーションなど、対人援助の仕事に大切なソーシャルワークの基礎を学びます。
16	幼稚園や保育所等が行う子育て支援	幼稚園や保育所等は、子どもが毎日安心して過ごせる居場所であるとともに、保護者や家庭を支援するという大切な役割を担っています。なぜ子育て支援が必要になっているのか、どのような支援があるのか具体的に学んでいきましょう。
17	知っているようで知らない「絵本の世界」	保育者養成校においては、絵本や紙芝居の読み聞かせのスキルを磨きますが、その成り立ちや社会的側面、思想的背景なども実は重要です。例えば、一般化しているお話(物語)でも原作は全く違うものもあります。そういった、絵本の原点・原理を理解していきます。

鶴見大学短期大学部
入試センター宛
FAX 045-580-8299



出張講義申込書

以下にご記入いただき、FAXにてご送信ください。
(この頁を適宜コピーしてご利用ください。)

年 月 日

貴校名：			
所在地：			
ご担当者名：		TEL：	— —
(役職：)		FAX：	— —
ご希望日時	第1希望	第2希望	第3希望
	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()
	時 分 ~ 時 分	時 分 ~ 時 分	時 分 ~ 時 分
ご希望の講義名：			
第1希望 講義No. () 講義名			
第2希望 講義No. () 講義名			
第3希望 講義No. () 講義名			
ご聴講予定の学年・人数：		年生 (約 名)	貴校教職員の同席： あり・なし
日時と講義のご希望について：		希望の日時を優先する ・ 希望の講義内容を優先する	
その他、ご要望等 (ある場合は具体的にご記入ください。)			

▼お問合せ先

鶴見大学・鶴見大学短期大学部 入試センター

〒230-8501

神奈川県横浜市鶴見区鶴見2-1-3

TEL 045-580-8219・8220 (直通)

FAX 045-580-8299

URL <https://www.tsurumi-u.ac.jp>

ホーム→「大学学部・短大部」→「短期大学部」→

(短期大学部の学科)「保育科」→「担当教員一覧」より、

本学教員の研究業績がご覧いただけます。

